

大いなる飛躍へ

JA上川中央



JA上川中央女性部 フレッシュミス


後列左から 谷本 愛珠ちゃん・部員 裕子さん・陽周くん
前列左から 大翔くん・月実ちゃん

2016

NO.103

発行・上川中央農業協同組合
愛別町本町 125
Tel(01658)6-5315
URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>
編集・営農部 営農 振興課

10



日頃の感謝を込めて 組合員大感謝祭

8月27日に上川地区、9月2日に愛別地区でそれぞれ組合員大感謝祭を開催しました。

両地区共に多くの組合員の皆様にご来場いただき、上川地区では朝もぎかあさんの会による朝市が行われ、もちまき・玉入れ大会・お楽しみ抽選会、愛別地区ではもちまき・じゃんけん大会・早食い早飲み大会・お楽しみ抽選会といったレクリエーションを実施いたしました。

更に焼肉や焼きそば、各地区で生産されたそば粉を使用したそばなどを無料で提供しました。

今年もJA北海道厚生連の健康相談や車の展示会など関係機関各位の協力をいただきながら、盛大に開催することが出来ました。

来年も開催予定ですので、更に多くの組合員皆様のご来場を心からお待ちしております。



第47回上川地区




第8回愛別地区





夏だ！お祭りだ！ あいべつ夏まつり

8月14日、愛別町ふれあい通り及び蔵ら裏イベント広場で第23回あいべつ夏まつりが行われ、当JAも参加しました。

当日は、各種イベントが開催され、JAでは「なめこ掴み取り」「あいべつ三輪車選手権」「もちまき」などへの催し協力の他に出店にも参加し、地元祭りを一緒に盛り上げました。また、「もちまき」では愛別町出身の元大関「旭国」にも参加をいただきました。

今年も花火大会が開催され、間近で打ち上がる花火に会場は大興奮の様子でした。



あいべつ三輪車選手権 2016



前佛町長・元大関「旭国」・野回組合長



もちまき



愛別きのこで皆様をおもてなし！ あいべつ「きのこの里」フェスティバル

9月11日、愛別ダムきのこの里広場で、第30回あいべつ「きのこの里」フェスティバルが行われ、当JAも出店協力しました。

今年は小雨が降ったり止んだりとすっきりしない天気となってしまいましたが、町内外から多くの来場者でにぎわい、演奏やダンスの演技、きのこ牛肉の食べ放題などがありました。

また、愛別きのこ振興会による新鮮きのこの販売やきのこをふんだんに使った「きのこ汁」「きのこカレー」「きのこお好み焼き」などが販売されました。さらに今年は30周年ということもあり、JA青年部・女性部による釜で一気に炊き上げる「百姓一揆炊き」では、秋田県・宮城県・愛別産米の3品種を食べ比べセットとして販売・アンケート調査も実施し、昔ながらのポン菓子も販売しました。

秋の初めにおいしい愛別の味覚を提供することが出来ました。



青年部百姓一揆



もちまき

ナイスショット!! 上川地区年金友の会パークゴルフ大会

上川地区年金友の会（会長 長江 洋）主催のパークゴルフ大会が9月8日に上川地区としては初めて開催されました。

会員37名（内、愛別会員22名）の参加により層雲峡パークゴルフ場にて開催され、当日は前日の雨の影響や時折ふく強風と悪条件の中でしたが、ホールインワンが多数するなど楽しく健康的な一日を過ごしました。

これから年金を新規受給される方、一緒に年金友の会の行事に参加してみませんか。

次回の年金友の会の活動予定は、来年1月中旬の温泉保養ですので、会員皆様のご参加お待ちしております。

尚、今大会の結果は次の通りです。



男性の部		女性の部	
優勝	高見 忠志	優勝	木全美栄子
準優勝	西山 雅庸	準優勝	伊藤 貞子
3位	佐藤 光孝	3位	結城千津子
4位	篠田 泰樹	4位	草野 咲子
5位	鈴木 義一	5位	佐橋 和子

今年も美味しいお米ができました 28年産米出荷始まる!!

28年産米の収穫が始まり、愛別地区では9月17日、上川地区では9月23日から出荷が始まりました。

今年は、7月末の大雨・その後8月には台風上陸など実入が心配されましたが、豊穰の秋を迎える事が出来ました。美味しい新米を召し上がって下さい。



佐藤 武男さん（豊里地区）



中田 康之さん（菊水地区）

今年度最後の講義… 胡瓜現地研修会

9月2日、本年度最後となる第4回胡瓜現地研修会が埼玉原種育成会の栗田氏を講師に迎え、(有)北の恵み(中央地区)及び(有)実来い農園(中央地区)の圃場で開催されました。

研修では収穫終盤に向けての対策として、「草勢維持と回復」「成り疲れ対策」「病害虫対策」に重点をおいた講義を、さらに収穫終了後のハウス内の病害虫対策についても講義していただきました。



購買部より商品のお知らせ

今回は冬囲い関連商品(玉縄とムシロ)を紹介いたします。

本格的な冬を迎える前に資材店舗にて購入・準備をはじめましょう。

また、先月お知らせした漬物用品もよろしくお願いたします。



クミアイ自動車学校より

これから運転免許を取得されるみなさんへ

平成29年3月12日に施行される道路交通法の改正により、準中型免許が新設されます。これにともない普通自動車運転免許で運転できる自動車の範囲が変更になりますのでお知らせします。

○ 普通免許で運転できる自動車の範囲が変更になります。



現行制度で普通免許を取得 (平成29年3月11日まで)		新法で普通免許を取得 (平成29年3月12日以降)
5,000キログラム未満	→ 車両総重量 →	3,500キログラム未満
3,000キログラム未満	→ 最大積載量 →	2,000キログラム未満
10人以下	乗車定員	10人以下

これにより、今後駆け込みでの入校生が増加し、混雑により法改正前までに免許証を取得できない恐れがあります。お早めに入校されますようお願いいたします。

今月の表紙

今月はJA上川中央女性部 フレッシュミズ部員の谷本裕子さんをご紹介します。

- ご出身、旦那さんとの出会いは?**／鷹栖町出身です。友人の紹介です。友人宅での鍋パーティーで意気投合しました。
- ご自身の性格は**／おちょこちょいなところがあります。炊飯器のタイマーを夕方の時間にセットしてしまい、朝ご飯が炊けていなく焦ったことがあります。(￣Д￣)；
- お子さんは?ご家庭は?**／小4の長女・小1の長男・5才の次女・2才の次男の4人です。毎日、お祭りのように賑やかな家庭です。
- 好きなことは?**／休日、家族でお出掛けすることが楽しみなことです。夫と晩酌することも好きな時間です。
- フレッシュミズ活動で楽しいことは?**／仕事や育児で都合がつかず、活動に参加することができていませんが、機会があれば参加したいと思います。



たにもと あいす ゆうこ ひまわり
谷本 愛珠ちゃん・裕子さん・陽周くん
たいしょう つきみ
大翔くん・月実ちゃん

するーらいフ「廃村をゆく」

往時の面影を求めて「廃村をゆく」平成28年6月刊行を読む。全国の廃村となった集落を訪ねる紀行作品である。北海道では石炭産業や林業に栄えた集落の衰退が多い。廃村は、産業に携わる家族の師弟が通う学校の閉校からはじまる。そうして人っ子一人も住人が居ない地域が生まれる。読み進んで行くと、そこに記憶に残る地名があった。群馬県上野村本谷—この地区の林業縮小のため昭和38年、山深い本谷分校が閉校し集落から住民は里へ下った。群馬県唯一の上野村、去年6月の人口は1315人である。しかしこの村は廃村後の昭和60年航空機事故で全国にその名が知れ渡った。その年8月12日羽田発大阪行123機日航ジャンボ旅客機が群馬県と長野県境の山中に墜落した。乗務員乗客は524名、31年前の事故である。8月の事故日には、慰霊登山のテレビニュースが流れる。



国内航空事故史上、最大の悲劇である。墜落現場が特定されない中、上野村の住民の多くが異様な音や黒煙に気付いていた。飯塚訓著「墜落の村」で当時の村の動きが綴られている。昔の林業隆盛の時代の記憶がない者にとっては、未知の場所が墜落現場であった。「墜落の村」に登場する事故当時の上野村村長や村会議員・駐在署員や住民が道なき道を拓き、事故現場への足の踏み入れを可能にした。4人の生存者を数えるだけの惨事には、その後慰霊の登山道建設や慰霊碑建立などの強い要望が上がった。現場を俗化させないなどの配慮も求められた。一周忌の法要を御巢鷹の峰でやりたいとの願いが、上野村住民と遺族の間で一致した。その昔高木が生い茂った山道は、枕木を渡し手摺を設け慰霊登山道として風雪に耐えている。雪で倒された墓標を整備したりして、現在も上野村の住民が暖かく見守る。今年の北海道を台風が直撃した。

未曾有の雨風の猛威を経験し何本もの河川が濁流と化した。農地の表土を濁流が呑み込み、被害は測り知れない。航空機事故の悲惨な画面も見た。今回の狂おしい自然の猛威も何ら変わらない。群馬県上野村の住民は慰霊のために山を拓いた。人は牙を立てた自然に立ち向かうことは出来ない。せめて多くの人の支えで再び荒地が緑薫る田園や丘陵に蘇ることを願う。

お知らせ 農業被害にあった場合はご連絡を

J A 上川中央・愛別町・上川町

近年、大雨や強風、大雪などの異常気象による被害や鳥獣・外来生物による食害など、作物や農用地、施設の被害が全国各地で報告されております。

愛別町・上川町においても、年に数回の異常気象による被害や鳥獣等による被害が出ておりますが、その多くは、報告されていないのが現状となっております。

先日も短期間で経験をしたことがない大雨となり、河川・排水路の氾濫による冠水・土砂流出入などの被害が発生しました。作物によっては、ある程度の回復は期待できるものの回復が見込めない作物や病気等の心配をする作物もあり、被害状況の把握に苦慮したところです。

経営所得安定対策等の事業については、販売することが条件となっており、捨てづくりに対する監視が強化されていることもあり、農業被害等にあつた場合には、被害状況を写真等で報告しなければならないこととなっております。

また、鳥獣等による被害については、クマの出没に関するものは速やかに報告いただいておりますが、シカやアライグマなどについては、ほぼ報告がない状況にあります。

地区からの要望として、鳥獣等による被害対策の実施などの要望をいただくことがございますが、把握している被害面積や金額では、新たな対策を講じるための判断材料として、十分な資料を確保できていない状況となっております。

このような状況もあり、農業被害が発生した場合について、迅速に被害状況を把握し、関係機関と連携しながら、今後の対応を検討・実施していきたいと思っておりますので、みなさまからの報告をいただきますようよろしくお願いいたします。

連絡先・問合せ

電話 6-5111 愛別町役場 産業振興課内 あいべつ産業振興センター
2-4057 上川町役場 産業経済課 農林水産グループ

Information

事業主の皆さんへ

11月は、労働保険適用促進強化期間です！

労働保険の加入はお済みですか？

労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

【お問い合わせ先】

厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課（011-709-2311）
最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所

土壌改良・地力増進経費の一部を助成します

■制度内容

区 分	支 援 額
土壌診断料	1点あたり1/3以内
堆肥助成金	購入額の10%以内
稲わら収集	10aあたり400円以内

ただし、予算を超えた場合は割合の調整をもって助成をいたします。

1. 土壌の実態を科学的に把握し、生産障害要因を的確に捉え、有機物の不足、養分及び過剰バランスを改良するなど地力増進対策に努める他、環境に配慮した合理的な施肥を推進するため、土壌診断経費の一部を助成します。
2. 土壌の改良、地力の増進を図るため、堆肥センター又は畜産農家で製造された堆肥を購入する経費の一部について助成します。
3. 地域資源フル活用として副産物資源「稲わら」の利活用体制を整備するため「稲わら」の搬出拡大を推進し、販売・堆肥化した面積に対して助成します。
4. 事業実施者は組合員とします。
5. 助成対象者は組合員であって、堆肥助成は次の要件を全て満たしている方です。
 - (1) 愛別堆肥センター又は愛別、上川地区畜産農家より購入した堆肥を施用していること。
 - (2) 原則、町内(愛別・上川)の田・畑に施用していること。
 - (3) 堆肥が施用された田・畑で生産された農産物を農協に販売していること。
6. 基準施用量は北海道施肥ガイドを基準とし、次の各号の定めによります。
 - (1) 水稻、麦類、てんさい、ばれいしょ、豆類、そば、ひまわり、とうもろこし(サイレージ用)及び飼料作物の基準施肥量は10a当たり1tとします。
 - (2) 牧草、露地野菜、果実及び花きの基準施用量は10a当たり2tとします。
 - (3) 施設野菜の基準施用量は10a当たり4tとします。
7. 助成対象費用は事業年度の4月から積雪前までの堆肥の購入に係る経費とし、加算される運賃及び消費税額を含み、自己引取りによる割引分および町等の補助金分については除きます。ただし営農上必要と認める場合は、3月中の購入に係る経費も当該年度の補助対象とします。
8. 事業期間は平成28年から平成30年までの3ヵ年です。

お問い合わせ先

営農部営農振興課 本所 6-5315 支所 2-1113

Information

組合員資格の確認について

平素より、当組合の事業運営にご理解・ご協力・ご利用を賜り厚くお礼申し上げます。さて、平成23年2月に「農業協同組合等向けの総合的な監督指針」が施行され、組合員の資格確認が必須となり、併せて当組合の定款第15条（資格変動の申出）により組合員資格に変動等があった場合は、その旨を届けていただくこととなっております。

つきましては、組合員資格区分・住所・氏名・勤務地等に変更・修正があった場合は、お手数ではございますが当組合本所または支所にて手続きをお願い申し上げます。

なお、当組合の地区内とは、愛別町・上川町の区域となっており、組合員資格はつぎのとおりとなっております。

正組合員資格

- 1 50アール以上の土地を耕作する農民で、その耕作する土地又は住所がこの組合の地区内にあるもの
- 2 1年のうち90日以上農業に従事する農民で、その住所がこの組合の地区内にあるもの
- 3 農業を営む法人（その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。）であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの

※農用地利用改善事業実施団体の構成員に係る組合員資格の特例

農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用改善事業実施団体の構成員であるもののうち、当該利用権の設定前に又は設定後遅滞なくこの組合に申出をし、理事会において確認を受けたものは、引き続きこの組合の正組合員とする。

准組合員資格

- 1 当組合の地区内に住所があり、当組合の事業を利用することが適当と認められる個人
- 2 勤務地が当組合の地区内にあり、資金の借入、貯金・定期積金、生産資材・生活物資の購入、共済加入のいずれかを1年以上継続利用する個人
- 3 住所が当組合の地区外にあり、生産資材・生活物資の購入、生産する物資の運搬・加工・貯蔵・販売又は特定農地貸付のいずれかを1年以上継続利用する個人
- 4 この組合の地区の全部又は一部を地区とする農業協同組合
- 5 農用地利用改善事業を行う団体であって、この組合の施設を利用することが適当であると認められるもの
- 6 農事組合法人等この組合の地区内に住所を有する団体であって、この組合の施設を利用することが適当であると認められるもの

加入内容に変更のあった方は申し出が必要となりますので、本人確認が出来る公的書類（住民票・運転免許証・健康保険証等）・印鑑を持参の上、本所または支所総務課までお越し頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

<<問い合わせ先>>

上川中央農業協同組合 本所総務課 01658-6-5311
支所 “ 01658-2-1111



平成28年10月21日(金)・22日(土) アルータ旭川感謝フェア & 自動車展示会 開催決定!!

※アルータ旭川感謝フェアについては21日(金)のみの開催です

アルータ

新品

中古農機

約600台大展示!!



商談時間 (9:00~15:00)

同時開催

- ・来場記念品プレゼント
- ・新品農機、部品
小農機具類の卸売展示

自動車

新車

中古車

約180台大展示!!

目玉車あり!!



商談時間 1日目(9:00~16:00)
 2日目(10:00~16:00)

同時開催

- ・来場記念品プレゼント
- ・成約記念品プレゼント
- ・最新車試乗で粗品プレゼント
- ・お菓子つかみ取り(お子様のみ)

開催場所 (株)ホクレン油機サービス旭川店特設展示場

旭川市永山2条13丁目1-28 TEL. 0166-48-1100
 主催 上川管内農協 (株)ホクレン油機サービス
 旭川系統自動車推進連絡協議会 ホクレン旭川支所

Hokuren Service Station



秋の!!

10月1日(土)~
11月30日(水)まで

オイル交換&冬タイヤキャンペーン

おトク① オイル交換割引!!



通常より最大18% OFFお徳!!

軽自動車

オイル3ℓ交換で
通常2,400円のところ

なんと!!

2,100円
[税込]

普通乗用車

オイル4ℓ交換で
通常3,200円のところ

なんと!!

2,800円
[税込]

ディーゼル車

オイル6ℓ交換で
通常3,890円のところ

なんと!!

3,290円
[税込]

※ 車種により金額が異なる場合があります。またオイルエレメント交換は別途費用がかかります。

おトク② 冬タイヤ早得フェア!!

タイヤのご購入をご検討されている方
店頭スタッフまでお申し出ください。



特価にて御案内致します。

この時期に
ウォッシャー液も!!
250円 税込

軽トラック用
冬タイヤ

3台限定 大特価!!!

145R12 6PR 4本セット税込

18,980円~



※ 当店タイヤ価格には入替料・ホイールバランス料・廃タイヤ処分料が含まれております。

※ ご不明な点等がございましたら
店頭スタッフまでお問い合わせください。

ホクレン愛別SS・ホクレン上川SS
TEL 6-5336 TEL 2-1459



JAのあゆみ

9月

2日 愛別地区作況合同会議
上川地区作況合同会議

JA上川中央組合員大感謝祭
(愛別地区)

5日 第2四半期JA監事監査(〜8日)

6日 定例企画会議

8日 上川地区年金友の会パークゴルフ大会(層雲峡)

9日 JA上川中央女性部上川支部役員会

11日 第30回きのこの里フェスティバル

21日 JA上川中央青年部上川支部役員会

23日 第8回定例理事会

30日 JA上川中央・同畜産振興会畜魂祭

組合員のうごき

(平成28年8月30日現在)

正組合員戸数	370戸
総組合員数	2,553名
正組合員数	577名
うち団体数	33団体
准組合員数	1,976名
うち団体数	69団体



第7回定例理事会

1 報告事項
組合員の脱退について
21名の脱退について報告した。

2 農家経済対策委員会の報告について
委員会の内容について報告した。

3 固定資産の取得について
4件の固定資産の取得について報告した。

4 CCS定期確認結果報告について
反社会的勢力確認結果について報告した。

5 JA全国監査機構一般監査の事務改善に対する改善報告について
改善内容について報告した。

1 議事
組合員の相続並びに譲渡について
3名の相続の譲渡が承認された。

2 組合員の加入報告並びに組合員資格について
4名の加入及び3名の資格変更が承認された。

3 組合員の出資減口について
2名の減口が承認された。

4 全国監査機構監査の改善事項について

5 改善事項について承認された。
燃料手当の支給基準について
支給基準について承認された。

6 資産(土地・建物)の売却について
愛山支所上川支所給油所横土地の売却について承認された。

7 平成28年度米出荷検査受入基本方針について
阿地区の基本方針について承認された。

8 運送委託契約の締結について
ホクレントラックとの契約について承認された。

9 酪農畜産草地更新事業に係る事業について
1件の申請に基づき承認された。

10 愛別地区国営緊急農地再編整備事業愛別地区換地委員会設置に伴う委員の推薦について
久保田理事を委員として推薦すること承認された。

11 第2四半期見直し計画について
見直し内容について報告し承認された。

12 長期資金の融資について
2件の融資について承認された。

13 規程等の改正について
規程等の改正3件が承認された。

営業日・営業時間変更のお知らせ

○資材店舗(本所・支所)・
農機センター
土曜日 休業

期間:11月1日~平成29年2月28日

○ホクレン愛別給油所

平日・土曜日 8:00~18:30
日曜・祭日 8:00~17:00

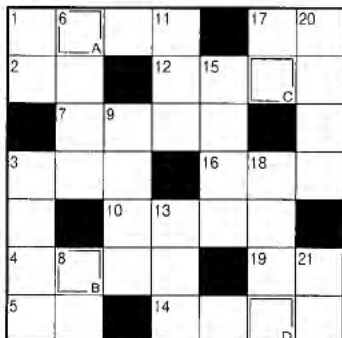
○ホクレン上川給油所

平日・土曜日 8:00~18:30
日曜・祭日 8:00~18:00
期間:11月1日~平成29年3月31日

○資材店舗(本所・支所)・
農機センター

10月31日(月)は棚卸しのため休業させていただきます。

パズル? 頭の体操



夕テのカギ

- 1 刀の手で握る部分
- 2 おどけていて面白いさま
- 3 結婚する二人を取り持つ人
- 4 春・夏・秋・冬のこと
- 5 育ち盛りの子は食欲——だ
- 6 粘り強い、——のある若者
- 7 セキセイ、オカメ、ダルマといえば
- 8 実は栗きんとんなどの色付けに使われます
- 9 空にばかりと浮かびます
- 10 線をきれいに引くときベンに添えます
- 11 漫才コンビではボケと掛け合う
- 12 よく爪研きをするペット

ヨコのカギ

- 1 運動会の競技の一つ。オーエス!
- 2 現在よりも前の時点
- 3 心臓から伝わるドキドキ
- 4 郵便物に押されるもの
- 5 懸命に走ると切れます
- 6 ストップ——で時間を測定した
- 7 旧約や新約などがあります
- 8 コメやキビ、トウモロコシなどのこと
- 9 パンやうどんの主原料です
- 10 よく行く店の店員と顔——になった
- 11 足のサイズに合った物を買います
- 12 畑に土を盛り上げて作ります

先月号の答え



解答 A B C D E
シュウブン